



コミュニティひろば コミわが広場



私たちが、
わか
つさ
えます。
創ります。
協働参画社会。

第131号(令和2年12月15日) ◆発行 若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」会長 渡邊 進
◆事務局 TEL/FAX 266-0034 メール komiwaka@bj.wakwak.com HP:URL:<http://www.komiwaka.com/>

「若槻いこいの家」の予定について

長野市の老人福祉施設である「若槻いこいの家」は、老朽化や耐震に問題があることから令和3年3月末で廃止となります。若槻・浅川・吉田の利用者から存続の要望があり、請願活動を継続した結果、民間事業者により運営を継続することとなりました。

しかし、耐震工事には多額の費用がかかるため、市所有のまま耐震工事を行い、土地・建物は貸し付けて運営のみ民間に移管します。耐震の工期は約6か月を要し、10月頃から利用できる見込みです。

庭に植えられている150本のあじさいにちなみ、特定非営利活動法人「若槻・あじさいの湯」が運営する予定です。入浴時間(現在10時~15時30分)の延長、マイクロバスによる送迎、施設内での飲食、60歳未満の利用も可能とするなど民間ならではの運営や、高齢者の生きがいや健康作りの場の提供を目指し取り組んでいくとのことです。
(事務局)



「巨大迷路で遊ぼう!!」中止のお知らせ

昨年度、350名が参加し好評だった「巨大迷路で遊ぼう!!」ですが、本年度はコロナウイルス感染拡大を考慮し北部中学校と協議した結果「中止」とさせていただきます。
(青少年部会)

「ながの未来トーク(ようこそ市長室へ)」が開催されました



11月5日(木)、長野市役所において「ながの未来トーク(ようこそ市長室へ)」が開催されました。「長野未来トーク」とは地区の市民と市が住みよいまちづくりを目指し、地域の身近な課題について意見交換する場です。若槻地区からはコミわかれ会長はじめ関係部長、副部長等7名が参加し地域の課題3項目について市長と意見交換を行いました。

項目	若槻地区からの提案	長野市回答
コミュニティセンターの建て替えについて	平成11年度から長野市に要望しているが否定的な回答しか得られていない。高齢者や身体が不自由な方は、エレベータや2階にトイレもなく移動に大変苦慮している。体育館には空調がなく健康に不安がある。	被災した豊野公民館と長沼交流センターの建設が最優先で、その他は未定。若槻公民館の利用度が高いことは承知しており、暫定措置として簡易エレベータや2階のトイレ、体育館の冷暖房設置を検討したいと、市長より前向きの回答を頂きました。
北部幹線の古里小学校までの延伸に伴うバス交通網の再編について	今年度末に北部幹線が開通することから、住民の移動手段を確保するため、北部幹線を主路線とする浅川団地から市民病院までのシャトルバスの運行を提案したい。幹線沿いには多種多様の店舗があり既存バス路線との接続がスムーズにできれば利便性は飛躍的に高まる。	若槻地区的バス路線は9路線あり市内では充実している。新たな路線設置はバス会社との競合が発生すること、また新路線の利用度が不明であることから、北部幹線延伸後はバスの利用状況などを見極めながら再編を検討していく。
「地域助け合い事業の再編」と市提案の見直しについて	ふれあい長寿社会福祉基金の枯渇を見据え、「地域助け合い事業」の再編(社協から住自協へ業務を移管等)を提案されたが、住自協や利用者の負担が増える。どうすれば現状を維持できるか検討願いたい。	基金の全てを市の財源で賄うことは不可能だが、助け合い事業は市の福祉の柱である。住自協の負担とならないよう、現状の事業が継続できるように検討を進めている。

長野市としては台風19号からの復興という大きな課題があり、財政がひっ迫しているため公民館の建て替えについて明確な回答は得られなかったものの、今まで示されなかった簡易エレベータ設置などの暫定対策の検討が提案されましたので、少しでも施設が改善され、利用者の皆様が安心して利用できる環境整備に取り組んでまいります。
(区長部)

今後の行事予定

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程の変更や縮小・中止等になる場合があります。

行事名	月日	時間	場所	関連部会等
お母さんの何でもトーク	12月17日(木)	10時~12時	コミュニティセンター	二登出ホール 民児協・福祉部会
若槻地区新年祝賀会	1月3日(日)		うわの公民館	公民館部会
若槻子ども文庫おはなし会	1月8日(金)	10時30分~12時	コミュニティセンター	三登出ホール 福祉部会

*コミわかれ行事等で撮影した写真は、コミわかれ広報活動に使う場合があります。